

令和7年12月4日

都内私立中学高等学校
校 長
書道科担当教諭
美術科担当教諭
国語科担当教諭
関係教職員

殿

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近 藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 平方 邦 行
芸術体育生活系教科研究会委員長 小 島 綾 子
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

芸術体育生活系教科研究会(書道)「鑑賞×授業づくり研修」のご案内

三井記念美術館『国宝 熊野御幸記と藤原定家の書』

－ 茶道具・かるた・歌仙絵とともに －



師走の候 先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

芸術体育生活系教科研究会(書道)第2回目の事業では、三井記念美術館『国宝 熊野御幸記と藤原定家の書』展での作品鑑賞を基に研修を実施いたします。

本展では、藤原定家の自筆日記『国宝 熊野御幸記』全巻が展示されます。定家の日記といえば『明月記』が有名ですが、本作は後鳥羽上皇の熊野参詣に随行した際の日記で、『明月記』の様に書き直しをしておらず、旅中に書かれた臨場感ある筆致が見どころとなっており、合わせて定家の歌切や消息も展示されます。

定家が選定した「小倉百人一首」は多くの文化的な場で引用されてきたことから、百人一首かるたも展示されます。多様な作品を鑑賞する事で古くから引き継がれてきた文化を確認する良い機会になればと存じます。

また、書道教育では漢字を中国古典、仮名を平安古典で学習するのが主となり、「漢字仮名交じり・創作」はうまく取り組めていないと感じていらっしゃる方も居られるのではないのでしょうか。「定家様」の書は現代の「丸文字」に通じる親しみが感じられる書風で、創作指導にも役立つと思われます。定家の書を学んだ、戦国武将茶人の小堀遠州や大名茶人の松平不昧の書と定家の書を一度に鑑賞できる貴重な機会となるでしょう。

本研修は作品を鑑賞するだけでなく、他の参加者の意見も取り入れ今後の教育活動に活かせる内容となっております。ご多用とは存じますが、お誘い合わせの上ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

日 時 令和8年1月24日(土) 14:00～16:00(受付開始 13:45～)

会 場 三井記念美術館(東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 三井本館7階)
集合場所 三井記念美術館レクチャールーム

内 容 ・展示作品『国宝 熊野御幸記と藤原定家の書』レクチャー
・実際の鑑賞
・グループワーク<作品を活用してどのような授業ができるかを考える>

定 員 20名 (申し込み順 ⇒定員になり次第締め切ります)

参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

お願い 研修に必要な入館料等について、参加申込人数分を運営費で準備いたします。
無駄を防ぐため、参加キャンセル(欠席)の際は、お早めにご連絡ください。

申込方法 1月19日(月)までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



委員名(支部・学校名)

委員長 小島 綾子(⑪聖パウロ学園)

委 員 北原加枝子(⑧和光) 細井 重浩(⑦目黒日本大学)

東京私学教育研究所 芸術体育生活系教科研究会(書道)

担当:板澤・山本

TEL 03-3263-0544 (当日連絡先 090-4432-2886)

【会場までのご案内】



※ **入口** となっている場所からお入りください。

東京メトロ・都営地下鉄でお越しの方

- ・東京メトロ銀座線 三越前駅 **A7 出口** より徒歩 1 分
- ・東京メトロ半蔵門線 三越前駅徒歩 3 分 **A7 出口** より徒歩 1 分
- ・東京メトロ銀座線・東西線 日本橋駅 **B9 出口** より徒歩 4 分
- ・都営浅草線 日本橋駅徒歩 6 分 **B9 出口** より徒歩 4 分

J Rでお越しの方

- ・JR 東京駅 **日本橋口** より徒歩 7 分
- ・JR 神田駅 **南口** より徒歩 6 分
- ・JR 総武快速線 新日本橋駅より地下直結三越前駅方向へ
徒歩 4 分

無料巡回バス

- ・メトロリンク日本橋(無料巡回バス)乗降所「三井記念美術館」徒歩 1 分

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法(オンライン研修を含む)プログラムの変更や中止(延期)となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。